



令和7年5月号  
太田市立生品小・中学校

さわやかな新緑の季節となりました。5月は、緊張がほぐれてほっとすると同時に疲れがしやすい時期です。バランスのとれた食事と十分な睡眠で、毎日を元気に過ごしましょう。

## ☆給食室からこんにちわ～☆

第1弾

今年度から大きく変わったことといえば、新たに給食室が小学校に設置されたこと。親子方式という形で、毎日13人の調理員と栄養教諭で小学校約480食、中学校約230食、合計約710食の給食を作っています。

みなさんも、「どうやって作っているの?」「どんな機械があるの?」などさまざまな疑問が生まれたり、小学校では「3・4時間目にいい匂いがしてきた」など今までとの違いに気がついた児童もいるのではないのでしょうか。

そこで、このコーナーでは、給食に関する『あれこれ』を紹介していきたいと思います。4月からの準備期間が少なく、あっという間に稼働となった給食室では、毎日たくさんのドラマ(?)が生まれています。その一部も含めて紹介していきたいと思いますので、ぜひご一読ください。

第1弾の今回は生品小学校の調理員さんと、記念すべき第1回目の給食を紹介します!!

### 責任者

#### ☆大変なこと

給食センターと比べると狭く、動きに慣れないところ

#### ☆嬉しいこと

「給食がおいしかった♪」と言ってもらえること

#### ☆みなさんへ一言

これからも「おいしい」と言ってもらえるようにがんばります!



よしだ さん

### 副責任者

#### ☆大変なこと

以前よりも少ない食数に慣れていないこと

#### ☆嬉しいこと

子どもたちの「元気な声」が聞こえること

#### ☆みなさんへ一言

あたたかくて、おいしい給食を作るので、たくさん食べてください!



いけの さん

### ピカピカの

#### 給食室



こちらは、新しい給食室です。マーボー豆腐を2つの釜で作っています。初めての給食は、時間内に無事に提供できるか、不安でいっぱいスタートでした。今は、子どもたちの「汁や肉じゃがが、あつあつ!」という驚きの声や「サラダがおいしかった!」という喜びの声に元気をもらって作っています。

心をこめて作ります。残さず食べてね